

法科大学院教育の意義を発信するための広報活動（案）

趣旨

次のような広報活動を政府として行う。

法曹養成制度の中核としての法科大学院の意義・重要性を周知



多様な人材，特に有為な若者が法科大学院を経て法曹を目指すことにつながる

企画

パンフレット

「法科大学院で学ぶということ
～法律家になろうと考えている方へ～（仮題）」

内容

[法科大学院出身の若手法曹・法曹有資格者から]

法科大学院に進学した動機や，そこでの学修，それが実務にどのように役立っているかなどを発信

▶ 法曹を目指す人にとっての近未来のイメージを明らかに

[法科大学院教員・実務家から]

理論と実務の架橋がどのようになされているか，学修の意義，法科大学院出身の法曹に期待することなどを発信

▶ 法曹を目指す人に期待されていることを明らかに

主な対象

法曹を将来の選択肢の一つとして考えている学部生

企画主体

内閣官房法曹養成制度改革推進室

（法務省，文部科学省，最高裁判所，日本弁護士連合会，法科大学院協会にも協力を要請）